

地域医療支援病院

宮崎江南病院

病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1

TEL.0985-51-7575

FAX.0985-53-8821

ひまわり

vol.30

平成23年11月30日発行

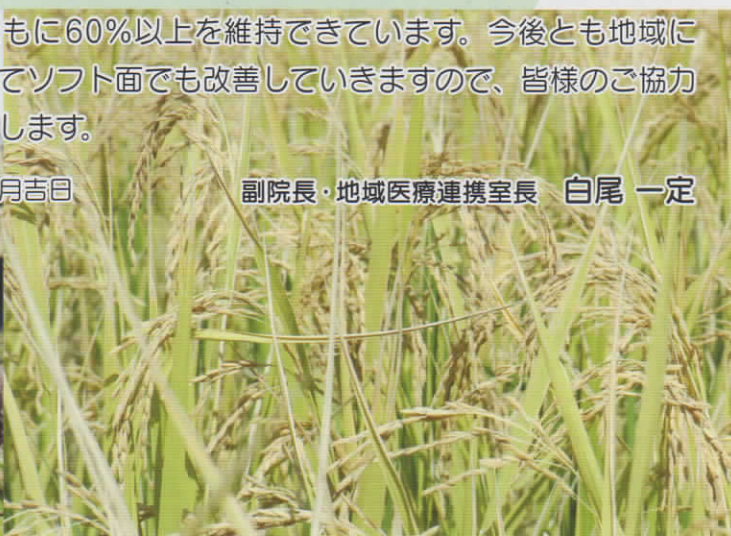
地域医療連携室
だより

日頃より、宮崎江南病院地域医療連携室をご利用頂き有難うございます。当院は、改築工事中であり、ご紹介の皆様にも、騒音等のご迷惑をおかけしています。平成24年春頃には病棟がリニューアルし、個室が増えるなど快適な入院環境が整う予定です。患者様より工事に伴う苦情や要望を聞かれた際には、連携室までご連絡下さい。

地域医療支援病院として認可され約5年が経過していますが、紹介率・逆紹介率ともに60%以上を維持できています。今後とも地域に必要な病院としてソフト面でも改善していきますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

平成23年11月吉日

副院長・地域医療連携室長 白尾 一定



院内紹介

今回は、**心臓リハビリテーション**です。

リハビリテーション室



総面積：約300㎡(うち心リハ専用面積46.5㎡)
設備：平行棒、マット、階段、エルゴメーター、トレッドミル、
心電図モニターなど

今回は当院の循環器内科で行っております、「心臓リハビリテーション（以下心リハ）」について紹介させていただきます。

「心リハ」とは、心臓の病気になった人が、質の高い社会復帰をする上で必要な行動の全てを表し、包括的、継続的な治療戦略です。具体的には、**医学的評価、運動処方、冠危険因子の是正、教育およびカウンセリング**などからなる長期にわたるプログラムです。①心疾患を有しているからといって必要以上の安静をしいられ、そのことによりその人のQOLを低下させないため、②心疾患をきたした人が、再び心疾患をきたさないため（二次予防）、③まだ心疾患を有していない人が、心疾患をきたさないため（一次予防）、を目的として心リハを行っております。つまり、心リハは「治療」であり「予防」であるといえます。

当院では平成18年より心リハを導入しており、同年に心大血管疾患リハビリテーション施設基準Ⅱを、平成20年には同基準Ⅰを取得しております。医師を含め3名の心リハ指導士を有しており、2名のPTは後述の勉強会参加者で、当院にて資格を取得しております。担当スタッフは医師渡邊、PT築地、吉川、清水（老健にては落合）を軸として、看護師、検査技師、薬剤師、管理栄養士、そして近年ではOTも介入することで、きめこまやかな包括的医療を提供することが可能となっております。

対象疾患は、①心筋梗塞②狭心症③開心術後④心不全⑤大動脈疾患⑥閉塞性動脈硬化症(ASO)で、入院リハビリのみならず、**外来リハビリ**も行っております。心リハを行う事により、従来であれば屋内安静をしいられるであろう低心機能の患者様が、屋外歩行が可能となり、自宅復帰、自立が可能になった等、QOLの改善がみうけられた例も少なくありません。

また当院では、県内でも珍しいASOに対する心リハも行っております。術後の患者様はもちろん、手術適応がないといわれた患者様へも積極的に心リハを行っており、県外の心リハ専門の先生方からも高い評価を得ております。右図はその1例です。80mで間歇性跛行を呈する、他院にて手術不可といわれた右膝窩動脈の完全閉塞



PT 落合
サンビュー出向中

検査 濱田

上列左より：OT 前田、検査 黒木、検査 清、NS 田原、NS 大澤
下列左より：PT 吉川、Dr 渡邊、PT 築地、PT 清水

の症例ですが、3ヶ月の薬物併用監視下運動療法にて1km以上の連続歩行が可能となっております。もちろんrisk factorのある方への早期発見にもつとめており、Fontaine I、II度の患者様に対する指導も行っております。

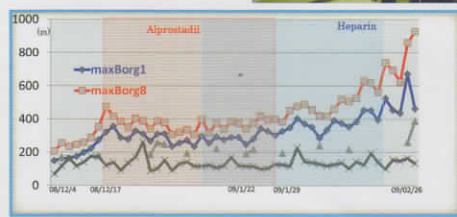
心リハの具体的方法としては、有酸素運動や、状況によってはレジスタンストレーニングもとり入れた運動療法が中心ですが、それ以外に、自己管理指導を徹底して行い、生活指導、栄養・薬物指導など**包括的医療**を多職種介入にて行っております。

施行時期ですが、急性期、回復期、また維持期の患者様まで受け入れており、術後患者様の転院にての心リハも行っております。

心リハへの患者様のご紹介については、**入院、外来とも随時受け付けております**。術後の生活に不安を感じている方、また心不全を繰り返している方など、心リハにてQOLの改善が期待できると思われま。当院地域医療連携室を通じてご連絡いただければ幸いです。

(文責：内科循環器科 渡邊)

ASOに対する運動療法



勉強会、セミナーのご案内

- ＊平成19年より、毎週火曜日の朝7時20分から30分間、スタッフ向けに心リハ勉強会を行っております。開かれた勉強会をめざしておりますため、医療従事者の方で興味がある方は気軽にご参加ください。
- ＊一次、二次予防対策の一環として、隔週火曜日に外来待合室にて、一般向けにわかりやすく生活習慣病についてのセミナーを行っております。20分程度の話と、簡単にできる体操もその場で指導しております。
- ＊上記勉強会、セミナーの開催予定については以下のブログに予定を記載してありますので、ご覧ください。

<http://ameblo.jp/cardiacreha-miyazaki/>

地域医療を 支える

福永内科小児科クリニック

院長 福永 隆幸

〒880-0903 宮崎市太田2-1-9
TEL&FAX.0985-54-3588

当クリニックは平成元年10月に橘橋南詰から東へ150mの太田2丁目で開業し、内科、小児科一般診療を行っています。朝9時から夕方5時30分までの診療で昼1時から2時頃に往診、在宅医療を行っています。ここは生まれ育った土地で小さい頃遊んだり、小・中学校に通ったりして今迄町の移り変わりを見てきた、各年代に知人も多いところ です。

私は昭和49年に東京医科大学を卒業し、東京女子医科大学総合内科で、各専門領域を3ヵ月毎に心研(心臓血管研究所)、消化器病センター等2年間の研修を受けました。その後第2内科に約8年所属し、2次性高血圧、甲状腺、糖尿病疾患と内分泌ホルモンの測定法、その中で特にカルシウム代謝調節ホルモンの臨床と研究を行い、この間2年間の米国留学を経験しました。日通東京病院に勤務後、昭和59年に宮崎市郡医師会病院開院と同時に帰郷し、内科で数年間救急、一般入院の診療を行いました。

開業当初は救急疾患や高血圧、糖尿病、甲状腺疾患などを主に診療していましたが、徐々に一般内科、小児科疾患が多くなり、家庭医としての診療を行っています。検査は尿、血液、心電図、レントゲンに限られているため、CT、MRI、内視鏡などは専門医療機関に依頼しています。

毎日の診療は同じことの繰り返しですが患者さんの状態はそれぞれ違うことを忘れず、高齢者から乳幼児までの幅広い対応、丁寧な問診・診察、

治療と病状の分かり易い説明を心掛けています。日々2、3の気になる症例があり、経過観察を行い入院が必要になればお願いしています。



開業して20数年が経ち、この間の日本の政治・経済・社会の低迷が地域や各家庭にも大きな影響を及ぼしていることや、住民の少子高齢化と核家族化が進んでいることを診療の現場で痛感しています。高齢者は多疾患の合併があっても男女とも80、90歳代でも元気な方が多いものの、自宅療養、施設入所、在宅医療も増加しています。若い人は仕事、家庭、子育てに忙しく孤立し易くなっています。乳幼児から診療していた患者さんが親となり子供と共に受診することもあり、年月の速さを感じています。

疾病の遺伝子的解明、新しいホルモンの存在、MRI、PETなどの諸検査、カテーテル治療、内科的には高血圧症、糖尿病、認知症などの新薬での治療と医学の確実な進歩がみられます。これらの進歩に遅れないように日々努力し、今迄の開業経験を生かして、地域医療に更に取り組んでいきたいと考えています。

江南及び大淀地域の医療連携病院として宮崎江南病院には今後とも宜しくお願いいたします。

症例検討会へどうぞ

実施状況

9月 (9月8日実施)

- 四肢多発外傷に腸間膜損傷を合併した1例(整形外科)
- 2010年度胆・脾の手術症例について(外科)
- 薬剤部紹介(薬剤部)
- Wegener肉芽腫症に伴う鞍鼻の治療経験(形成外科)

10月 (10月15日実施)

MRT miccにて特別講演会を開催いたしました。

【一般演題】 座長: 社会保険宮崎江南病院 形成外科主任部長 大安 剛裕 先生

- 腱損傷リハビリにおける定量的評価技術の開発に向けて
(社会保険宮崎江南病院 リハビリテーション部 作業療法士 川俣 陽圭 先生)
- 重度手指機能障害に至った挫滅手症例の検討(社会保険宮崎江南病院 形成外科医長 塩沢 啓 先生)

【特別講演】 座長: 社会保険宮崎江南病院 整形外科主任部長 松元 征徳 先生

- 手首の痛み(熊本機能病院 整形外科部長 寺本 憲市郎 先生)

今後の予定

- 2011年11月24日(木)
- 2012年2月9日(木)

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金	
内科	第一新患	8:30~10:00	渡邊 玲子	早稲田 文子	高木 信雄	松尾 剛志	平山 直輝	
	第二新患	10:00~12:00	田中 千尋	坂田 鋼治	日高 梓	平山 直輝	戸倉 健	
	(新患応援・相談)		(松尾 剛志)	(田中 千尋)	(松尾 剛志)	(坂田 鋼治)	(日高 梓)	
	(腎・透析新患相談)		(山田 和弘)	(山田 和弘)	(山田 和弘)	(山田 和弘)	(戸倉 健)	
	再診			平山 直輝	平山 直輝	石川 正	石川 正	松尾 剛志
				高木 信雄	山田 和弘	戸倉 健	戸倉 健	渡邊 玲子
				坂田 鋼治	松尾 剛志	渡邊 玲子	渡邊 玲子	坂田 鋼治
				日高 梓	今村 卓郎	松尾 剛志	早稲田 文子	田中 千尋
	特殊再来(午後)				高木 信雄	高木 信雄 戸倉(PD外来)		
	外科	初診・再診		白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	立野 太郎	秦 洋一
			秦 洋一		大久保 啓史			
乳腺・甲状腺外来(午前)							白尾 一定	
ストーマ外来(午後)			秦 洋一 (第1月曜)					
NST外来(午後)				白尾 一定 (第3水曜は除く)				
形成外科	初診・再診		大安 剛裕	塩沢 啓	大安 剛裕	津田 雅由	大安 剛裕	
			川浪 和子	津田 雅由	塩沢 啓	川浪 和子	津田 雅由	
整形外科	1診		松元 征徳	益山 松三	松元 征徳	松元 征徳	益山 松三	
	2診		坂田 勝美	長澤 誠	長澤 誠	益山 松三	坂田 勝美	
放射線科	CT/MRI/RI		杜若 陽祐・結城 康弘・宮田 裕子・伊藤 泰教					
	血管造影		結城 康弘					
	内視鏡		伊藤 泰教					
プライマリーケア(午後)			早稲田 文子 (坂田 鋼治)	渡邊 玲子 (日高 梓)	坂田 鋼治 (田中 千尋)	田中 千尋 (渡邊 玲子)	日高 梓 (早稲田 文子)	

*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集後記

寒気がそぞろ身にしみる季節となりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか？
 今回の写真なのですが、秋の写真はなかなか難しいと実感しました。
 毎週末にいろいろなところに出かけて撮ってはみたのですが、これといった写真が撮れず……。
 そこで今回はオムニバス大作戦ということで複数の写真を表紙にしてみました。一つならダメでも
 複数ならという安易な考えによるものです。これで少しでも秋を感じていただければと思います。
 これからますます寒さが厳しくなりますが、体調にはお気をつけてお過ごしください。

E-mail:renk203@mist.ocn.ne.jp 地域医療連携室 相良 佳希

ご意見・お問い合わせ

宮崎江南病院 地域医療連携室

TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

地域医療連携室長:白尾 一定
 専任担当:佐藤 貴代・相良 佳希